

# 帰宅困難者にならないために

## 日頃の備え

### ◎家族との安否確認方法を決めておきましょう。

災害発生時、携帯電話等がつながりにくくなります。SNSや災害用伝言ダイヤルを活用した安否の確認方法や避難先を決めておくことで安心です。また、保育園・幼稚園等の施設に家族を通わせている方は、事前に施設側と連絡方法を話し合っておきましょう。

- 家族で非常時の連絡方法を話し合っていますか。
- 「災害伝言ダイヤル171」の利用方法を確認していますか。
- 避難場所や安全な避難経路を確認していますか。
- 地震など自然災害に対する知識と避難方法など家族で話し合っていますか。

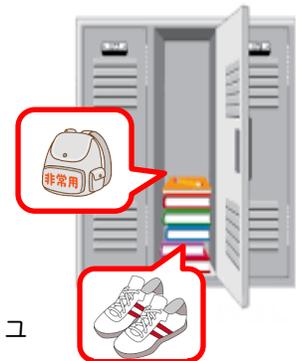


### ◎徒歩で帰るための備えをしましょう。

職場のロッカーなどに徒歩帰宅を想定して必要なモノを備えておきましょう。

#### 備えておく便利なモノ

- |  |  |                                 |
|--|--|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水                 | <input type="checkbox"/> 手袋                  | <input type="checkbox"/> タオル    |
| <input type="checkbox"/> 簡易食料                | <input type="checkbox"/> リュック                | <input type="checkbox"/> 雨具     |
| <input type="checkbox"/> LEDヘッドライト           | <input type="checkbox"/> モバイルバッテリー           | <input type="checkbox"/> 予備乾電池  |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ               | <input type="checkbox"/> 絆創膏                 | <input type="checkbox"/> 携帯用カイロ |
| <input type="checkbox"/> 衣類（歩きやすいズボン、靴下、防寒着） |  |                                 |
| <input type="checkbox"/> 運動靴                 | <input type="checkbox"/> ポケットティッシュ、ウエットティッシュ |                                 |



※半年毎に点検をしましょう

### ◎事業所に留まるための備えをしましょう。

職場のロッカーなどに事業所への宿泊を想定して必要なモノを備えておきましょう。

#### 備えておく便利なモノ

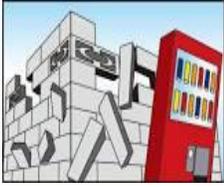
- |  |                                    |                                |
|--|------------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水                 | <input type="checkbox"/> タオル       | <input type="checkbox"/> 予備乾電池 |
| <input type="checkbox"/> 食料                  | <input type="checkbox"/> 懐中電灯(LED) | <input type="checkbox"/> 生理用品  |
| <input type="checkbox"/> 寝袋                  | <input type="checkbox"/> モバイルバッテリー |                                |
| <input type="checkbox"/> ポケットティッシュ、ウエットティッシュ |                                    |                                |



※半年毎に点検をしましょう

## ◎帰る道を確認しておきましょう。

職場・学校から自宅までのルートをいくつか調べ、危険な箇所やトイレの場所など事前を確認しておきましょう。



- ガラス等が散乱しそうな建物やブロック塀や自動販売機など倒壊のおそれがある箇所をチェックしていますか。
- 2つ以上のルートを知っていますか。
- 途中の公園などトイレや休憩ができる場所を知っていますか。



## 災害が発生したら・・・

### ◎家族と決めた安否確認方法で確認しましょう。

家族の安全が確認できると、落ち着いた行動がとれます。



### ◎緊急を要さない移動は控えましょう

すぐに帰宅行動するのは慎みましょう。一斉に行動すると大混乱となり、新たな被害も生じます。また、道路渋滞は、緊急車両の通行の妨げとなりますので、車の使用は極力控えましょう。

正しい情報を把握し、落ち着いた行動をしましょう。



### ◎周囲の状況が落ち着くまで、職場・学校に留まりましょう

職場や学校でも食料や毛布などを備蓄し、緊急を要さない行動は控えるよう働きかけましょう。また、職場や学校の近くの被害者に対し、可能な限り支援活動へ協力するようにしましょう。

#### 避難場所



担当

岐阜市 都市防災部 防災対策課

TEL 058-267-4763

FAX 058-265-3857